

研究課題別中間評価結果

1. 研究課題名： 医薬品創薬から製造までのビッグデータからの知識創出基盤の確立

2. 研究代表者： 船津 公人（東京大学大学院工学系研究科 教授）

3. 中間評価結果

創薬（製品開発）、合成経路（工程設計）、プラント監視（生産管理）を統合的に扱う研究プロジェクトであり、個々のサブシステムに関する成果は基礎研究の観点からも、応用の観点からも極めて優れた研究成果であり、各研究グループは計画通りに成果を上げている。今後、これらの成果を実用に供することが期待されるが、そのためには、グループ間での成果の連携統合が重要であり、十分な use case study を具体的な複数の典型的統合シナリオに基づいて行い、これをシステムの連携統合のあり方に反映してもらいたい。特に、製品製造段階での効率や品質管理の科学的知見が創薬の上流プロセスにどのように反映されるのかといった点に関しても、さらなる検討が加えられれば、より大きな貢献につながると期待する。